

臨床研究「MRI 撮像法の最適撮像条件の探求」に参加された方の MRI 画像データを用いた医学系研究に対するご協力をお願い

研究責任者	所属 <u>放射線科(診断)</u> 職名 <u>准教授</u> 氏名 <u> 奥田 茂男 </u> 連絡先電話番号 <u>03-3225-5715</u>
実務責任者	所属 <u>放射線科(診断)</u> 職名 <u>准教授</u> 氏名 <u> 奥田 茂男 </u> 連絡先電話番号 <u>03-3225-5715</u>

このたび当院では、上記の臨床研究に参加された方の MRI 画像データを用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2019 年 12 月 17 日より 2022 年 12 月 31 日までの間に、放射線診断科にて 臨床研究 N20190003 「MRI 撮像法の最適撮像条件の探求」に参加されて MRI 撮像にご協力いただいた方。画像データの二次利用の可能性は先の研究の前に説明をさせていただいていますが、この際に二次利用を拒否された方は対象からはずさせていただきます。

2 研究課題名

承認番号 20210052

研究課題名 「MRI 撮像法の最適撮像条件の探求」で得られた画像データの二次的追加解析」

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部 放射線科(診断)・慶應義塾大学病院 放射線診断科、放射線技術室

4 本研究の意義、目的、方法

MRI をきれいにとり、情報量を高めるためには、撮像条件の組み合わせが大きく影響します。特定臨床研究(N20190003「MRI 撮像法の最適条件の探求」)では、健常者ボランティアの方を対象に、さまざまな撮像条件を組み合わせた撮像を行い、得られた画像の画質評価を行うことにより、最適な撮像条件の組み合わせを見出すことを目的として行われています。しかし、画質をさらに向上させるためには、それだけでは不

十分であり、MRI の撮像方法であるシーケンスを改良・発展させる必要があります。

今回の課題では、既に撮像され匿名化された画像データを、放射線科診断医、診療放射線技師が別角度から検討を行い、撮像方法の改善を検討します。また、根本的に撮像法（シーケンス）の改善が必要と判断される場合には、画像データを GE ヘルスケア・ジャパン社に提供し、それをもとにシーケンスの開発や改良を検討してもらいます。本研究は、撮像法の最適化を踏まえたうえで、新しい撮像法を開発してゆくことを目的としています。

5 協力をお願いする内容

既存 MRI 画像データの二次利用をさせていただくこと。被験者の方への新たな負担はありません。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2024 年 12 月 31 日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究では、被験者の方の個人情報を一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う被験者の方の MRI 画像データは、既に特定臨床研究（N20190003「MRI 撮像法の最適条件の探求」）において個人情報をすべて削除された状態であり、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用いたします。
- 3) 被験者の方の個人情報と、匿名化した MRI 画像データを結びつける情報（連結情報）は、特定臨床研究（N20190003「MRI 撮像法の最適条件の探求」）の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理しており、本研究では匿名化された画像データのみ取り扱います。
- 4) なお特定臨床研究（N20190003「MRI 撮像法の最適条件の探求」）において、連結情報は定められた期間は保管されますが、それを過ぎると廃棄されます。また、当院内のみで管理し、他の研究協力機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、情報の利用や他の研究機関への提供（の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

【連絡先】

奥田 茂男・慶應義塾大学医学部・放射線科（診断）

電話番号/FAX 03-3225-5715, shige@keio.jp（対応時間：9:00-17:00）

以上